

萬 亀

B A N K I

2024年12月 vol. 148



[特集] 新たな年へと絆ぐ
今年の歩み



もくじ

- 1 住職挨拶
- 3 [特集]
新たな年へと絆ぐ
今年の歩み
- 6 暮らしをととのえる
お寺のおはなし
- 7 輪島だより
- 9 古都で紡ぐ
私の暮らし
- 11 お知らせ
- 15 山内行事
- 17 東長寺基本情報/
読者のひろば
- 18 結の会のご案内

住職挨拶

季節の変わり目に疲れが出たのかお休みを頂き、寝室でテレビをつけていました時のこと、午後ロードショーで放送された映画を食い入るように観てしまいました。邦題「セント・オブ・ウーマン／夢の香り」。主演アル・パチーノの大名画なので、ご存知の方も多いかと存じます。

自身の老いを悲観しながらも尊厳を失わない全盲の元軍人と、地方出身ながら名門高校に通う苦学生、本来結びつくはずもない二人がいつしか信頼関係を築い

ていくという作品。そこに登場

する人物はみな同じ英語を喋っているのですが、それぞれが全く違った訛りを持っています。栄光の時代を生きた全盲の元軍人は時代のダンディズムを感じさせる強がりな口調、背伸びして名門校に入ったもののどこか馴染めない青年は上流の口調を真似てみただけけれど、周りの学生とはどこか違い板につかず垢抜けない。一方、学園長は典型的な上流階級の口調で、どこか高圧的な印象を与えます。決して



裕福でない家庭の人物は言葉は少し乱暴だがどこか憎めない言葉を使い、ニューヨークの高級ホテルではガブリエル・アンウォー

ー演じる旅行者が、この世の者とは思えない程の美しさで、えもいわれぬような美しい言葉を放ちます。それぞれが全く違うコミュニティで過ごす人物なのですが、それがこの作品の最大の魅力だと感じながら、東長寺が目指すのはまさにこういうことなのだと強く感じました。

檀家、縁の会、結の会、皆それぞれが違った人生のストーリーを持っていきます。そしてそれぞれの方が東長寺を選んだ理由は別に存在しています。ある方は伝統仏教の格式が好きで、ある方は優雅で芸術的な東長寺の雰囲気が好きで、ある方はカジユアルで気軽な東長寺が好きで、

ある方は文化活動盛んな東長寺が好きで。それぞれの方がそれぞれの東長寺の使い方を持っています。

東長寺には画一的なユニフォームはありません。それぞれの方が好ましく思うその形でお付き合いをしていただけることが私たちの最高の喜びであります。全ての人にぴったりの丈を用意し、きつと真逆の考えを持った方でさえ、ここに集まる。そんな場所を作っていきたいと思っています。新年より東長寺は広く檀信徒全ての方からご支援を頂戴し、大切な方々の安寧をお約束して参ります。それぞれの方にあった形で今後も長くお付き合いを願えば幸甚です。年の瀬の候、山内一堂皆様のお参りを心よりお待ちしております。

合掌

東長寺住職 瀧澤遥風

特集

新たな年へと絆ぐ 今年の歩み

東長寺が開祖430年を迎えた今年。

檀信徒の皆様とともに迎った様々な歩みがありました。

コロナの影響が落ち着きはじめてきたこともあり

山内では新たなイベントや交流の場が生まれ

そのすべてに、ボランティアや受講者、体験者として

皆様が楽しく集ってくださったことに感謝しております。

今回の萬亀は、この一年に始まった試みの中から

ひきつづき皆様とともに歩み続けていきたいことをご報告いたします。

お寺は、今生きているひとのためのもの。

新たな年に、「寺のある暮らし」を楽しむヒントとなれば幸いです。



栗ご飯や柿の白和えが並ぶ

秋の精進料理の会

次回春彼岸も開催！



お寺の蚤の市「ものめぐり市」は、今年の春彼岸に初開催。こども用の洋服や食器などを中心に状態の良い多数の出品があり、その多くが次の持ち主の手へとめぐっていきました。出品された方も購入された方も、モノと向き合う時間、他者を思う時間として今後も楽しく開催していきたいと思えます。

大切だからこそ、手放して活かす
「ものめぐり市」をお彼岸に

年明け1月も開催！



胸が痛む能登半島地震の知らせで始まった今年。募金活動の他に、東長寺にあるものやできることを活かした輪島支援として、輪島塗本膳をもちいた精進料理の会を催すことにいたしました。ありがたいことに、これまで定員満員にてご参加いただいております。楽しみながら支援へとつながる活動として、続けてまいります。

輪島への支援をきっかけに
「精進料理の会」始めました

皆様にご記入いただいた

七夕の短冊

夏の風物詩をお寺で

文由閣の親子花火会

文由閣がヘアサロンに!

キッズ無料ヘアカット

たくさんの来訪を受け会期を延ばした

ものめぐり市

僧侶の生活を体験する

授戒式

文化や伝統、学びや交流を こどもたちへ橋渡し

年末のお餅つきも
ご参加ください



東長寺こども食堂によるご縁が繋がり、こどもたちが主役の様々なイベントをお寺で催した一年でした。その内容は音楽会や防災勉強会、花火会や無料の散髪など、いずれも「自分ができることを、こどもたちのために」とちからを発揮してくださる方々に支えられています。

結の会ご入会が増えています

「授戒式」を追加開催

今年は結の会に多数のご入会があり、これまでもより授戒式を増やしておつとめするほどになりました。お釈迦様より伝えられた戒律と戒名を授かる授戒式を、生前に受けることを当山は提案しています。以後の人生を仏弟子として新たに生きる大切な節目として、まだという方もぜひご参加をご相談ください。

護持も新しいかたちへ

御檀家様・会員様隔てなく

お寺のサポーターを募ります

今年5月、30余年にわたり伽藍維持費に

よって東長寺を支えてくださった護持会が解散したことを受け、お寺の護持のありかたについて検討を進めてまいりました。

亡き人を思い供養する場所であり、交流や学びのために広く人々が集う場所である東長寺は、檀信徒お一人おひとりにとっての「大

切にしたい時間」と「寺のある暮らし」を生み

出す空間です。今後はこの場所を、御檀家様や縁の会・結の会会員様などの隔てなく、すべての檀信徒様のお力添えによって守り続けたいと考え、新年より東長寺奉賛金窓口を開設しご賛助を賜ることにいたしました。なお、窓口へのご寄進は一口5千円とし、あくまでも任意で募るものとなります。

皆様の集う伽藍を維持し、ご供養を続けていくために、お預かりしたご寄進は、恒久的設備の定期修繕を中心とした使途に大切に充ててまいります。詳しくは下記「奉賛金の使いみち」をご覧くださいませ。

山内一同精励に努め、東長寺護持に最善を尽くしてまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



東長寺奉賛金窓口を開設いたしました

萬亀に同封の払込票をご活用ください。右記の口座名称 トウチョウジ
口座までお振り込みいただくことも可能です。

奉賛金の使いみち

- **メンテナンス関連**
総合メンテナンス(電気系統/ごみ処理など)、エレベーター保守、除草 など
- **設備維持関連**
照明、空調、給水ポンプ、雑排水・ポンプ清掃 など
- **公共料金**
ガス、水道、電気

● **ゆうちょ銀行(郵便局)から振り込む場合**
[口座記号番号]00180-8-674587

● **他の銀行から振り込む場合**
[銀行名]ゆうちょ銀行
[店名]〇一九(ゼロイチキュウ)
[店番]019
[口座番号]当座0674587

仏のおしえ 報恩

身に受けるご恩にふと気づき感謝が湧き上がったとき「今度はわたしも誰かに恩をお返ししよう」と行動することを仏教では「報恩」と呼んで大切にしています。報恩は恩の循環。恩を送り合い、巡らせる幸いの道です。

暮らしをととのえる

お寺のおはなし

初詣は「願掛け」にあらず



新年最初にお参りの際は本堂のお釈迦様へ、
こころ落ち着けて合掌を。

大

晦日におつとめしている
歳末・年始法要には、毎年

近隣の方を含むたくさんの方が
お参りくださいます。コロナ期
間は僧侶のみで行っていた除夜
の鐘も、昨年から通常通り参列
の方についていただけるとい
なりました。また年始の三日
間は、年始法要にて一年の安寧
を祈念した御札をお配りして
います。御札は御仏壇や目線より
も高い位置に大切に安置なさ
ってください。一年後にはお焚き
上げをいたしますので、ご参詣の
折にお持ちください。

* * *

檀信徒の皆さまの初詣には、
ぜひご縁を結んだ東長寺へお参
りいただきたいと思いますが、
必ずしも元日でなければいけな
いということはありません。お
身体の具合やお天気に合わせて
て、思い立ったときを選んでい

ただいても結構ですし、普段の
お参りに合わせてでも構いませ
ん。初詣というと、願掛けや願
い事をするものだと思う方もあ
るかもしれませんが、大切な
は、本堂のお釈迦様に新年最初
のご挨拶をなさることです。合
掌とともに、旧年の感謝を捧げ、
来る一年の無事をお祈りします。
歳末、除夜の鐘とともに煩惱が
去ったまっさらなお気持ちで
参詣に臨まれるとよいでしょう。

* * *

願いや望みを込めたいという
ことならば二月十一日建国記念
の日に開催する「大般若祈祷会」
にぜひご参列を。亡き方の供養
を目的とした法要とは異なり、
この法要で読み上げる大般若
経では、今を生きるわたしたち
自身の幸福を祈ります。転読に
よって起きる梵風を受けて無病
息災の一年を過ごしましょう。

輪島だより

お互いを思い、ともに歩むための

vol.3

東長寺は輪島屋善仁を
応援しています

山内各所のしつらえや、お位牌制作を手がけてきた「輪島屋善仁」。復興に向け歩む同社の一助となるよう、様々な支援活動をお寺で行っています。

必ず取り戻す 輪島のものづくり

11月3日施食会大法要の日に開催された輪島屋善仁当主・中室氏の特別講演。

百名に届くほどのご参列の皆様が、中室氏の語る日本の漆芸の歴史・輪島塗の歴史、

震災後の思い、9月に輪島を襲った水害の様子に耳を傾けました。

限りある紙面ではその全文を掲載することが叶いませんが

「輪島のこれから」について中室氏の力強いことばをご紹介します。



輪島塗に
使われる刷毛

皆様にお伝えしたい 「いま」と「これから」

輪島屋善仁 代表取締役社長

中室 耕二郎氏

能登半島地震の発生から10ヶ月、水害から1ヶ月ほどが経ちました。多くの尊い命が奪われ、街並みやそこに住む人々の暮らしも大きく変わり、未だこれからの

道筋が把握できていない状況です。私の立場では身近な周りのことや我々の産業の一端を述べるに留まりますが、弊社のこれからの姿それ自身が輪島の未来の一部になるのではないかと、この思いでお話しをさせていただいております。

弊社も震災では被災をいたしました。当初は作業再開のめどが立たない状況でした。それでも、皆様のおかげや社員の頑張りもあり4月の中旬より製造の全工程を稼働しています。これは輪島において他にはないことだったのでないかと思えます。

被災後、工房で展示しておりました自慢の器たちや、これから完成へと向かうはずだった途中在庫は、そのほとんどが処分せざるを得ない状況でした。原材料である貴重な漆、時絵の金粉なども、そのほとんどを失いました。それでも、この失われた在庫や材料、こういったものは、また時間と資金が取り返してくれるものだと思っております。廃棄することも迷いはありませんでした。それよりも、震災直後より恐れていたのは、この地が培ってきた技術や、人々が伝えてきてくれたことを失うということでした。

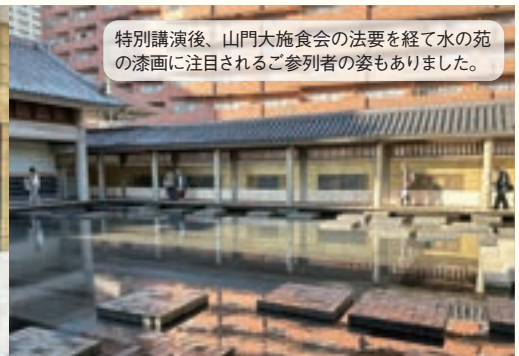
私たち輪島の技術があれば、時間がかかろうとも、皆が誇りに思っていたもの

水の苑 輪島塗の漆画

震災を乗り越えて
輪島で修復された
作品に展示替え
いたしました



特別講演後、山門大施食会の法要を経て水の苑の漆画に注目されるご参列者の姿もありました。



寄付活動報告 夏から秋までの 山内寄付活動のご報告です。

皆様のご寄付
57万886円を
11月3日に
輪島屋善仁へ
お届けしました

| | |
|--|----------|
| ●5月17日開催 歌とフルーツのコンサート ご参加による寄付・郵便振替・ご持参等の寄付* | 394,000円 |
| ●秋の精進料理の会 ご参加による寄付 | 160,000円 |
| ●山内寄付箱 | 16,886円 |



*ご持参の寄付のうち、20万円は、結の会 会員の廣瀬喜一郎様が、ご自身の陶芸作品展での売上げをすべてご寄付くださいました。廣瀬様は春の精進料理の会に参加されその時分より、「なにか輪島の支援をできないか」とお声がけくださっておりました。器作りを愛するご自身のちからを輪島へと示してくださり感謝いたします。

▲9月に開催された廣瀬様陶芸作品展のお知らせより

様々なかたちで心を寄せてくださる皆様に、紙面をもって深く御礼申し上げます

寄付金専用振込口座を開設しております。こちらへお預けいただいた浄財は、輪島屋善仁支援として寄付させていただきます。

皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

口座名称 トウチョウジ

●ゆうちょ銀行(郵便局)から振り込む場合

[口座記号番号]00100-9-695869

●他の銀行から振り込む場合

[銀行名]ゆうちょ銀行
[店名]〇一九(ゼロイチキューウ)
[店番]019
[口座番号]当座0695869

づくりは取り返せません。職人たちが無事であればなんとか再建ができます。そして、真摯なもののづくりを続けられ、再び人も育っていくという風に思っております。これまで、先人たちがつないでくれた歴史、過去の事実。こういったものは震災や水害で決して奪われることはありません。その知恵、積み重ねてきた工夫、ものづくりの喜び、こういったものは今日も職員たちが紡いで続けています。

ものづくりの道を求める職人たちの志、これは決して途絶えていないということ、私自身も内外に示し、自らも奮い立たせています。また、これから漆芸を目指す若者にとっても、輪島はこれから最も魅力のある場所であり続け、新たに彼らを受け入れることもできる。そう示せるよう、皆で前を指しています。未だ平時のように通常に勤務できない職人、社員もおります。町中には倒壊した家屋が至るところにさらされており、路肩には(水害)泥が積まれている状態があります。ただ、その中でも一同は今できることを精一杯に励んでおります。

この先、心配事は山ほどあるどころか、本当に心配しかありません。

しかし、自分たちの力で立ち上がれないなど不安に思った時、多くの支えの手が差し伸べられ、前向き姿勢を保つことが

できています。1歩目、2歩目はまだお支えの中で歩み出すことになるうかと思っておりますが、この先はなんとか自らの力で踏み出したい。なかなか頂戴しております多くのご恩にすぐお応えできないような惨事ではございません。ただ、今までに負けないようなものをつくって、なんとか皆様のご恩、ご縁にお応えしていきたいと思っております。

末尾になりますけれども、震災直後、皆様にお見舞いとご支援を賜っておりますこと、いま一度心より感謝を申し上げます。ありがとうございます。そればかりか、東長寺様には現在多くのものづくりの機会を頂戴しております。ご住職様には「いつまでも待ちます」と本当に温かい言葉を頂戴いたしました。また、今日のようなお話し時間・文化活動を通じて、漆の良さ、輪島のものづくりを伝える機会を賜っております。このような差しを受け、我々は「もうできない」と弱音を言うようなことは、決して、できません。

必ず元気な姿をお見せすることを約束して本日のお話をおひらきにしたと思います。ご清聴いただきありがとうございます。

(講演の内容を一部抜粋・推敲の上掲載いたしました)

新春も開催

輪島塗でいただく精進料理の会 ~ご予約受付中~

お箸・お椀・お膳すべてが輪島塗！
輪島屋善仁支援につながるイベントです

能登半島を襲った大震災により存亡が危惧されている輪島塗。日本で約9000年の歴史をもつ「漆芸」の中でも輪島塗は職人の分業制で成り立つ堅牢でいて精緻な作風が特徴の重要無形文化財です。皆さまに輪島塗を再認識していただきたいとの思いで、輪島塗本膳による精進料理の会を続けています。参加費の一部を輪島屋善仁に寄付いたします。

開催日: 1月31日(金) 11:30より受付
会費: 12,000円(内、1万円を寄付いたします)
定員: 限定16名様
会場: 本院書院(椅子席となります)
参加方法: お電話にてお早めにご予約ください

☎ 03-3341-9746



古都で紡ぐ 私の暮らし



まだ暑さの厳しい9月のころ、京都・吉祥院にて、新しい福祉施設の着工に向け瀧澤住職と東長寺僧侶にて地鎮式の法要をおつとめいたしました。これは住職が京都の「フラットビュー福祉会」より請われ、理事長を務めることになったご縁によるものです。フラットビュー福祉会は、これまでにシニア向けケア住宅「キョートケアハウス」などの高齢者向け福祉施設を運営してきた社会福祉法人で、今まさに新施設を準備中です。京都におけるこの活動は、住職が東長寺とは異なるかたちで注力し協力していく新たなプロジェクト。他県や都内の方も利用できる施設となる予定ですので檀信徒の皆様にも今後連載にてご紹介してまいります。今回は住職より、理事就任の所信をお伝えいたします。

この度ようやく檀信徒の皆様にご報告することが適いまして、ここにお伝え申し上げます。

ご縁あり、社会福祉法人「フラットビュー福祉会」の理事長職を預かりまして、京都市内にございます居住型シニア向けケアハウス及びデイサービスの運営を任せていただいております。平成の時代よりご縁があった前理事長から、理事長職を引き継いでもらえないかとご相談を受けたことがきっかけです。

福祉に関して何の知識もない私には到底預かりえないと一度はお断りしたものの、多くの檀信徒皆様を支えられ職員と共に寺院運営を行なってきたこと、寺院同様社会福祉法人の命題は長期運営・存続であり、それは寺院の考えと共通するものであること、それらをお言葉と、それに応えたいと言ったくださった職員様の力を拝受し、福祉サービースを通して社会貢献について学びながら日々励んでおります。

檀信徒皆様にご報告が遅れましたのは、この数年に及んだコロナウィルスの蔓延、また現地施設の老朽化による市内別地への移転などが重なり、施設を取り巻く環境も目まぐるしく、整ったご案内をすることが適いませんでした。先日ようやく移転地にて地鎮祭を終え、施設の着工と相成り、皆様にも正式な形でのご報告をさせていただきますことになりました。

文化の由縁になりたいという思いを込め二〇一五年に文由閣を建立した際に、皆様からいただいた「お寺に求めること」に関するアンケートのお言葉の中には、少なからず高齢者住宅の紹介を望むお声をいただいております。いつかそれが実践できる際には、ただ適当な施設を紹介するのではなく、東長寺らしい理念を持った施設をご提案したいと考えておりました。今回その第一歩を得られたことに

施設の詳細は今後の萬巻でご紹介してまいります。

ご興味のある方は、ご質問や今後取り上げてほしいことなど下記までお寄せください

メール toiawase@tochoji.org

おはがき・お手紙 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-24-3 東長寺檀信徒会館文由閣宛



とうちょうじ しょくどう
東長寺子ども食堂



子連れの方ならどなたでもご利用いただける、食事の場と、遊び、学びの場を提供するためにボランティアスタッフが運営しています。子ども、そして保護者にとっての居心地のよい場所であることを大切にしています。

※詳しくはお電話またはInstagram、Facebookよりお問い合わせください。



Instagramはこちら！



Facebookはこちら！



この秋はお持ち帰り式で開催しました

ボランティア募集ご連絡先

電話 **03-3341-9746**
メール **ayakot@tochoji.org**
担当：金剛地(こんごうち)・松村

子ども食堂開催日

12月22日(日)
1月14日(火)・26日(日)
2月4日(火)・16日(日)
3月4日(火)・16日(日)

子ども食堂にご賛同いただき、ご寄附くださった方々

植島文男様、矢野邦子様、松尾佳代様、瀧澤紀雄様、前田高雄様、渡邊由紀美様、丸山美和子様、川島永康様、及川由紀様、須田早野江様、溝江良子様、匿名ご希望22名様
皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。郵便振替口座へご寄付の際に、ご芳名を記載させていただける方は是非ご一報ください。

引き続き、お米や食品、またはお米券や余っている商品券などを募集しております。尚、ご送付の際は、お手数ですが、内容・日程等を、事前にご連絡いただけますようお願いいたします。また、「子ども食堂宛に寄付金を送金したい」という有り難いお声を受けて、振込口座を開設しています。

● ゆうちょ銀行(郵便局)から振り込む場合

[口座記号番号]00160-1-768735
[口座名称]トウチョウジコドモシヨクドウ

● 他の銀行から振り込む場合

[銀行名] ゆうちょ銀行 [店名] ○一九(ゼロイチキュウ)
[店番] 019 [口座番号] 当座0768735
[口座名称] トウチョウジコドモシヨクドウ

[問い合わせ] **03-3341-9746** 東長寺(担当:金剛地)

東長寺では、持続可能でよりよい世界を目指しながら「誰一人取り残さない」という国際目標「SDGs」の実現に身近なことから取り組んでいます。



世界遺産・東寺(教王護国寺)の五重塔



地鎮の儀での鋤入れ



新施設のひとつは二条城のそばにオープン予定

気概を感じております。私が皆様にご提案したい施設は最後の居住地ではありません。当施設が自立の方を対象としているのもその理由の一つですが「寺のある暮らし」を掲げる東長寺がご提案したいのは、あなたらしい暮らしが実践できる場所です。

人生の中で様々な学びを得た皆様に「少し長めの修学旅行」を提案したい。自分が食べるためのご飯を毎日用意する生活や散々使った調理器具とはお別れして、自分の時間を文化の香り高い京都の街で過ごす。その中で得る気づきを皆様に提案したいと思っています。京都はその暮らしにぴったりな街となるはずですよ。

お知らせ

葬儀合同説明会を 開催いたします

ご家族やご自身がなくなったとき、残された人は悲しみの中、葬儀の手配など短時間で決断しなくてはなりません。この会では、事前
に用意するべきことや、お寺の葬儀の流れ・形式をスライドを用いてご説明いたします。葬儀のお悩み、ご相談も個別に承ります。

会場…文由閣3階にて
日時…1月24日(金)・25日(土)14時〜
参加方法…お電話にてお申し込みください

03-3341-9746

ご好評につき冬のお献立で開催！ チャリティー 輪島塗でいただく 精進料理の会

秋開催で満員となった「輪島塗と精進料理の会」を1月にも開催いたします。旬の食材をもちいた精進料理を輪島塗本膳にていただきますながら、あたたかな漆の肌合いをご体験ください。

会場…本院書院 ※椅子席です
日時…1月31日(金)11時30分受付
会費…1万2千円(内、1万円を輪島屋善仁へ寄付致します)
参加方法…お早めにお電話にてお申し込みください

03-3341-9746

チョコ募金のご案内

今年も協力します！

本年も、医師の鎌田實さんが名誉顧問を務める「日本イラク医療支援ネットワーク」の、チョコ募金に協力いたします。募金は、イラクの小児がん患者支援、シリア難民・イラク国内避難民支援、福島子どもたちを放射能から守る活動に使われます。「六花亭」のチョコレートが5つ入っていて、缶のパッケージには、イラクやシリアの子どもたちの絵が描かれています。寺務所受付にて扱っておりますのでお参りの際にお買い求めいただければ幸いです。(4缶1セット2,200円)



「ものめぐり市」に出店しませんか？

東長寺の
蚤の市



今は使わないけれど捨てるのは惜しい。そんな品物を、大切に使う「次の方」へ譲りましょう。来年3月春彼岸に合わせて文由閣にて開催するバザー「ものめぐり市」の出店者を募集します。

募集要項

開催日／2025年3月17日(月)～23日(日)
開催場所／文由閣3階 開催時間／10:00～16:00
搬入時間／9:00～(予定)

出品者が店に立つ場合

出品料／2,000円
※物販価格はご自身で自由に決定。※売れ残りは持ち帰りいただけます。

出品物だけお寺に預ける場合

出品料／無料 ※出品物はお寺に寄贈いただけます。

出店ご希望の方は1月20日までに、下記のお電話またはメールにてお問い合わせください。参加申込書をお送りいたします。

電話 03-3341-9746 メール info@tochoji.org

ぜひご参加を！

仏教文化講座

予約不要

参加費…無料 場所…本院地下「羅漢堂」

時間…16時30分開場／17時開講
※1月・2月は休講いたします。

3月1日(土)

テーマ…「プチ修行生活のススメ」

講師…深澤亮道師(曹洞宗僧侶・禅インストラクター)
修行と聞く特別なことをするイメージをお持ちの方も多々と思います。しかし、修行とは日々の生活を丁寧に行なっていくこと。今回の講座では、普段の生活で活かせる禅をお伝えします。

【講師プロフィール】

大本山永平寺にて4年8ヶ月安居。元曹洞宗総合研究センター教化研修部研究生。現在はフリーランス僧侶として、日常で活かせる仏教や禅の教えを伝える活動をしている。

開催済 山内行事のご報告

■秋彼岸会法要(9月22日)

御先祖様や故人へのご供養とともに、平安を願うひとときを過ごしました。小雨降るあいにくのお天気の中、お集まりいただきました皆様にご挨拶申し上げます。



秋彼岸法要の様子



大施食会法要の様子

■山門大施食会法要(11月3日)

「食を施す法要」と書き示す施食会。あまねくすべての命の上に私たちは立っていることに気づき、感謝をささげ、施しを手向けます。山内僧侶だけでなく、大勢のご僧侶にご随喜いただき、本年より初めてすべての檀信徒の皆様で一緒にのおつとめをいたしました。

■万象供養感謝祭(11月23日)

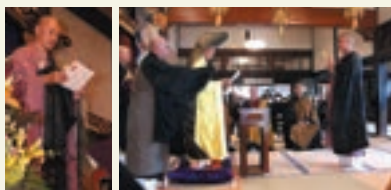
生きとし生けるものすべてに感謝し供養することが主眼の万象供養祭では、特に亡きペットたちのご供養をさせていただきました。皆様の大切な家族への想いととも、穏やかな供養が叶いました。

東長寺ボランティア会より
輪島屋善仁へ
常設のチャリティーバザー
売上金30万円を寄付しました

お買い上げいただいた方、手作りの作品を提供して下さった皆様に感謝申し上げます。



東長寺ゆかりの藤田師が
檀信徒手縫いのお袈裟
を纏われました



藤田師(左)と普山式の様子

かつて東長寺におつとめし、山内を支えて下さっていた新潟県・林昌寺の藤田師が住職就任の儀式「晋山式」にて、東長寺「お袈裟を縫う会」の方々による手縫いのお袈裟を着用していただきました。

花まつり新年会へのお誘い

来春4月6日に花まつり新年会を開催いたします。

ご長寿を祈念し「賀寿」のお祝いをいたします。左記の表「賀寿」をご参照の上、お申し出ください。お願ひいたします。ささやかながらお祝いの品をご用意させていただきます。

ます。尚、締切は1月31日と大変追っておりますので、お申し込みはお早めにお願ひいたします。
桜花爛漫の春の季、お誘いあわせの上ご参加くださいますよう、山内一同心よりお待ち申し上げます。

日程.. 2025年4月6日(日) 受付.. 11時30分より(15時散会予定)
会費.. おひとりにつき1万5千円 定員.. 50名
お申し込み締め切り.. **1月31日(金)**

※東長寺代表番号まで、お電話にてお申し込みください。
※**会場の都合上、締切が早くなっております。ご注意ください。**
※賀寿にあられる方は事前にお申し付けください。
尚、会場につきましては近隣ホテルを予定しておりますが、ご参加人数により変更または中止の可能性がございます。

【賀寿】 古希(数え年70歳)昭和31年生まれ
喜寿(数え年77歳)昭和24年生まれ
傘寿(数え年80歳)昭和21年生まれ
米寿(数え年88歳)昭和13年生まれ
卒寿(数え年90歳)昭和11年生まれ
白寿(数え年99歳)昭和2年生まれ
紀寿(数え年100歳)大正15年(昭和元年)生まれ

お支払方法.. 会場および開催決定のご連絡とともに、個別にお知らせいたします。

締切
1/31

みなさんで
お祝いしましょう
お申込みはお電話で
☎03-3341-9746



集まる・学ぶ

寺のあるくらし

ひと月に1度、お寺で過ごす予定を入れてみませんか。
新しい出会いや気付き、ちょっとした学びを探しに、ぜひお寺へお越しください。

※印の付いた教室・同好会に新規参加ご希望の方はお電話にてお問い合わせください

仏教に触れる
集いとイベント

【坐禅会】

坐禅は、曹洞宗にとって最も大切に基本的な修行です。初めての方も、お坊さんと坐禅してみましよう。

参加費・・・お布施(300円程度)

場所・・・本堂

開催日・・・12月21日(土)

1月25日(土)

2月15日(土)

3月15日(土)

※12月から3月は月一回開催となります。

時間・・・17時30分より

※従来の18時開始から、時間が変更になりました。お間違えないようご注意ください。

【写経の会／お経の会】

般若心経を丁寧に書写していく写経の会と、仏教の本を読み上げて学ぶお経の会の2つを同時開催しています。

参加費・・・各会千円

場所・・・本院書院

開催日・・・12月20日(金)

1月17日(金)

2月21日(金)

3月21日(金)

時間・・・11時より

※写経の会、お経の会は別々の会となります。最初に合同でお経を読んだから、各会に分かれます。



写経の会の様子
道具もすべてご用意しております。はじめての方もどうぞお越しください。

【仏教讃歌を歌う会】

仏教の教えを知る「仏教讃歌」を合唱形式で歌う同好会です。

参加費・・・2千円

場所・・・本院カフェきあん

開催日・・・原則第三金曜日

時間・・・14時より

※先生のご都合で、第三以外の金曜日になる場合もあります。

【寺カフェ】

お茶やコーヒーをいただきながら、東長寺につとめるお坊さんたちと交流しましょう。開催中は好きな時間にお越しください。



寺カフェのイメージ

各種教室と同好会

※以下の会は休会いたします。
お掃除ボランティア、そば打ち同好会

※以下の会は閉会となりました。
折り紙教室、水彩画同好会

【ヨガ】

ヨガの呼吸、アーサナ(ポーズ)、瞑想をバランスよく取り入れた「ハタヨガ」のクラスです。ストレッチやセルフマッサージなども行います。ヨガの経験を問わず、適度に身体を動かして伸ばすことで、運動不足の解消や疲労回復をしたい方へおすすめです。

事前予約制(お電話にて1週間前迄)

参加費・・・千500円

場所・・・文由閣 5階慈嶽堂

開催日・・・12月14日(土)

1月25日(土)

2月16日(日)

時間・・・10時30分から11時45分迄

定員・・・8名参加者4名より催行

※お手数ですがヨガマットをご持参ください。1000円ショップなどで販売されているものでも十分です！

※3月の日程は次号に掲載します。

【太極拳】

深い呼吸とともに、ゆったりとした動きの中から、体軸を整えていきます。年齢を問わず、生涯を通じて楽しむことができます。

参加費… 300円

場所… 文由閣 3階講堂

開催日…

12月18日(水)

1月8日(水)・15日(水)・22日(水)

2月5日(水)・12日(水)・19日(水)

3月5日(水)・12日(水)・26日(水)

時間… 10時30分より

【碁縁の会(囲碁)】

静かな空間に碁を打つ音が響く、集中と交流のひとつとき。

参加費… 無料

場所… 本院 カフェきあん

開催日… 12月19日(木)

※年末の為、繰上げ

1月9日(木)・23日(木)

2月13日(木)・27日(木)

3月13日(木)・27日(木)

時間… 12時30分より



碁縁の会の様子

文由閣サロン

いずれも文由閣1階にて開催します

【お習字教室】

毛筆・硬筆どちらでも基礎からしっかり学べます。はじめての方も気負いなくご予約ください。経験者の方は上達に合わせたお手本に取り組みます。

事前予約制(お電話にて1週間前迄)

参加費… 2千円

開催日…

12月23日(月)

1月20日(月)・27日(月)

2月3日(月)・10日(月)・17日(月)

3月10日(月)・17日(月)・24日(月)

時間… 14時30分から15時30分迄

定員… 8名(参加者1名より催行)



お坊さんたちも手習い中。皆様もひさびさに筆を手にとってみませんか。

【テーブル茶道】

流派にとらわれず、自分のためにゆっくりお茶を点ててみましょう。道具の用意もご用意します。

事前予約制(お電話にて1週間前迄)

参加費… 3千円

(お茶、季節のお菓子付)

開催日… 12月17日(火)

1月21日(火)

2月18日(火)

3月18日(火)

時間… 14時30分から16時迄

定員… 8名

※お気に入りのお道具があれば、ご持参ください。

【テーブル華道】

四季の草花で、暮らしに彩りを添えましょう。道具、花の用意もご用意します。

事前予約制(お電話にて1週間前迄)

参加費… 3千円(花材費込)

開催日… 12月24日(火)

4月15日(火)

時間… 14時30分から16時迄

定員… 8名

※使い慣れた生花鉢をお持ちの方は、ご持参ください。

※春夏秋冬毎の季節開催です。

【リブウェル・サロン】

今をよりよく生きるために、人生の終わりの時について前向きに学びましょう。

事前予約制(お電話にて当日前迄)

参加費… 無料

時間… 10時から12時迄

(個別相談を含む)

定員… 10名

連絡先… 結の会事務局

開催日とテーマ…

2月11日(火・祝)「想い出整理と生命保険の活用法」

2月25日(火)「ロングステイの効果・効用について」

4月8日(火)「エンディングノートの特徴について」

4月22日(火)「不動産と相続と安心できる生前対策とは」

※1月・3月の開催詳細は結の会事務局にお問い合わせください。

※その他セミナー情報などについては萬亀同封のちらしもご参照ください。

さす。

ご来山の際は文由閣でひとやすみ



山内行事

2024.12月
— 2025.3月



【左上】懺悔会のお焚き上げ【左下】年始のついたち法要【右】お正月の山門(昨年の様子)

ついたち法要

【日時】1月1日(水・祝)・

2月1日(土)・3月1日(土)

原則、18時30分開始

※1月1日は年始法要終了後、ついたち法要を行います。通常と時間が異なりますのでご注意ください。

毎月ついたちにおつとめする、その月に亡くなられた方を偲び供養する法要です。戒名を読み上げ、水の苑に燈明を流す「萬燈供養」をいたします。どなたでも参列いただけますので、故人とゆかりのある知り合いの方やご友人もぜひお誘いください。

大掃除

【日時】12月23日(月)／13時

(終了15時予定)

皆さんと一緒に山内の大掃除をしたいと思っております。ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。また、ご案内申し上げます。動きやすい服装でお出でください。

懺悔会

【日時】12月28日(土)／11時から

※時間が変更されました

仏教では「懺悔」を「さんげ」といふ、一年の行いを懺悔し、自分自身を見つめることが主眼の法要です。懺悔帖に自らの罪過をご記入いただき、佛の名を唱え何度も礼拝した後に、お焚き上げをいたします。来る新年を心新たに迎えるために、心身ともに清浄にして、災障消除をお祈りいたしましょう。

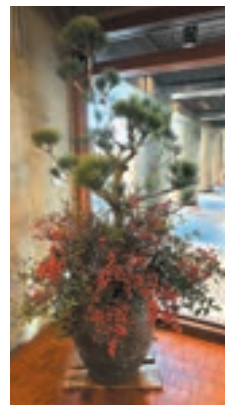
餅つき

【日時】12月28日(土)懺悔会に引き

続き行います(13時頃まで)。

山内すべてのお堂にお供えする鏡餅と、年始法要にお配りする紅白餅を作っています。伝統行事を絶やさぬよう、ぜひお子様やお孫様と一緒に餅つきにご参加ください。

搗きたてのお餅のご提供は12時前後を予定しております。なくなり次第終了とさせていただきます。



歳末年始法要・除夜の鐘

【日時】12月31日(火)

歳末法要…23時15分から

除夜の鐘…23時30分から

終了後、引き続き年始法要、ついたち法要を行います。

大般若を転読し、新年の多幸を祈念いたします。ご自身の幸を祈るとともに、世界の人々の平和をご一緒にお祈りいたしましょう。

授戒式

【日時】3月1日(土)

お釈迦様より伝えられた戒律を授け、仏弟子となる儀式です。縁の会・結の会会員で未授戒の方を対象に厳修しています。また授戒されていない方で参列ご希望の方はご連絡ください。すでにお申し込みを頂いている方には詳細を追って別送にてお知らせいたします。

大般若祈祷会

「日時」2月11日(火・祝)

13時受付 13時30分打ち出し

14時30分公演

「大般若経六〇〇軸」を転読して、皆様の所願成就・災障消除・諸縁吉祥を御祈祷いたします。

経本を左右前後に傾けながら行う転読の際に出る風「梵風(ほんふう)」に当たると一切の災いを吹き除き、無病息災になるといわれています。

また、御祈祷法要後の催しは、吉福社中(※詳細は左記)が出演予定。ぜひ楽しみにご覧ください。

●ご参列をご希望の方は萬亀に同封の「申し込みはがき」にて**2月1日(土)まで**にご返信ください。

なお、おしのご(お弁当)のご用意はございません。

「祈祷会後の公演について」

出演…吉福社中(よしふくしゃちゅう)
吉福社中は仮面芸能「お神楽」を通じて、日本の神話・民話の魅力を発信すべく浅草を中心に活動する小さな神楽団です。


添菜单

| | |
|---------------------|------------------|
| 川端 淑靖様(線香たくさん) | 山田 侑功様(儒祥(僧侶用)) |
| 廣長 キヨ様(タオル、革雜貨たくさん) | 須田 早野江様(タオルたくさん) |
| 横山 朋代様(雑巾たくさん) | 佐伯 尚三郎様(線香たくさん) |
| 坂井 愛子様(タオルたくさん) | 小西 裕子様(線香たくさん) |
| 松田 イサオ様(タオルたくさん) | 光石 真理子様(線香たくさん) |
| 荒井 幸子様(線香たくさん) | 廣川 貞雄様(新米たくさん) |
| 生方組 様(新米たくさん) | 匿名ご希望 5名様 |

誌面をもって深くお礼申し上げます

全国の神社仏閣や史跡にて舞の奉納を行うとともに、現代人にも分かりやすい演目の創作・公演を通じて、多くの方に日本の神話や民話の世界に親しんでいただくことを目指しております。

演目…「福の神神楽」



昨年の公演より

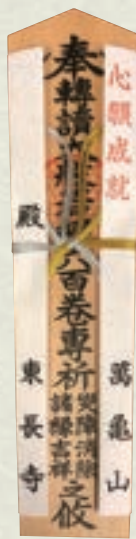
大般若祈祷会の御祈祷札について

「御祈祷料」一願につき 5千円

願い主のお名前と願文を木札(左記参照)にお書きし、ご祈祷いたします。御祈祷料は現金書留でお送りいただくか、法要の当日にお納めください。

御祈祷札のお申し込みは、ご希望の願文を選び、萬亀に同封のはがきにて**2月1日(土)まで**にご返信ください。

御祈祷札について
願い主のお名前と願文
(下記見本では「心願成就」)
を木札にお書きし、
御祈祷いたします。



[見本]

「願文」

「意味」

御祈祷札 願文例

- 心願成就** 心にある願い事がかないますように
- 家内安全** 家族が無事でありますように
- 交通安全** 交通事故にあいませぬように
- 傷病治癒** 病気や怪我が治りますように
- 身体健全** 健康でありますように
- 世界平和** すべての人が平和でありますように

東長寺 基本情報

■開門時間について

9時から17時までといたします
(ついでに法要開催日を除く)。

■電話での対応

9時半から17時までといたします。

【代 表】03-3341-9746

【縁の会】03-3353-6874

【結の会】03-5315-4015

■御葬儀、年回忌の法要について

山内葬儀、出張葬儀、年回忌法要
(参列者なしの場合を含む)もおつ
とめております。詳しくはお電
話にてお問い合わせください。

■お墓参りについて

開門時間内にお参りください。また、
墓所において、害獣・害虫による被害が発生しております。せつかくのお供え物ですが、お参りが終わったあとはお持ち帰りくださいますようお願い申し上げます。

■ついでに法要について

毎月ついでに、その月に亡くなられた方のお名前を読み上げ、ご供養しております。どなたでも予約なくご参列いただけます。

なお、**1月1日は年始法要に続いて行いますので、ご注意ください。**

●法要開始18時30分

■花とうばについて

花とうばを随時承っております。詳しくは左記をお読みいただき、お電話またはFAXにてお申し込みください。

【電 話】03-3341-9746

【FAX】03-3341-2150

●お申し込みの際に、次の①～③をお知らせください。

①故人のお名前 ②施主のお名前

※FAXの場合は、ふりがなも

記載ください。

③花とうばの本数

●施主は連名不可です。

【代 金】1本 2千5百円

●お支払いは現金書留にてご郵送いただくか、次回ご来山の際にご持参ください。



読者のひろば

今回は文由閣に迷い込んだ亀の「結(ゆい)ちゃん」のご紹介です

残暑厳しい9月の初めごろ、文由閣で結の会事務局のスタッフがお掃除をしていたところ、迷い亀を発見しました。前触れもなく現れたことから、文由閣の水辺に誰かが放してしてしまったのかもしれませんが、東長寺の山号「萬亀山」の由来を思わせる亀を現在、仮に「結ちゃん」と名付けてお世話をしております。



亀の結ちゃん 飼い主募集中!

ご興味のある方は、事務局のスタッフまでお声がけください

萬亀紙面でお手紙やメールの交流をしませんか。萬亀編集部宛にお送りください。

メール info@tochoji.org おはがき・お手紙 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34 東長寺【編集部】宛

次号予告

萬亀

2025年3月号 vol.149

【特集】

ご縁を結ぶ
くらしの修行

※内容は変更になる場合があります。

■年間行事

1月1日(水・祝) 年始法要・三朝祈祷

2月11日(火・祝) 大般若祈祷会

2月22日(土) 開山忌

3月17日(月)～23日(日) 春彼岸会

3月20日(木・祝) 春彼岸会法要

4月8日(火) 釈尊降誕会・花まつり

5月26日(月) 観音供養祭

7月6日(日) 新盆合同法要

7月13日(日) 五蘭盆会法要

8月11日(月・祝) 月遅れ五蘭盆会法要

9月20日(土)～26日(金) 秋彼岸会

9月23日(火・祝) 秋彼岸会法要

11月3日(月・祝) 山門大施食会

11月23日(日・祝) 万象供養感謝祭

12月28日(日) 懺悔会・もちつき

12月31日(水) 歳末法要・除夜の鐘

永代供養墓

結の会のご案内

檀信徒会館「文由閣」では、結の会事務局スタッフが常駐し

皆様のお参りやご見学をお待ちしております。

寺カフェや、文由閣サロン、各種教室、リブウェル・サロン(終活セミナー)などの催しも随時開催中。

普段のお参りの際の休憩など、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



テーブル華道



テーブル茶道



ヨガ教室



文由閣の御朱印



寺カフェ



お習字教室



太極拳



リブウェル・サロン



それぞれの催しの
開催日や参加方法は
13~14ページの
「寺のある暮らし」を
ご覧ください

資料請求や個別の見学予約も随時受け付け中です

会員様はもとより、未入会のご家族やお知り合いなど東長寺にご興味のある方もご遠慮無く、ご連絡いただければ幸いです。

「結の会」の詳しい情報はこちら

<https://tochoji.info/>



お問い合わせはこちら

TEL. 03-5315-4015 電話受付時間
9:30~17:00(日曜・祝日も受付)

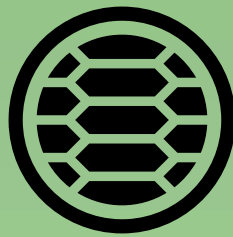
MAIL toiawase@tochoji.org

どんなことでもお気軽にお問い合わせください

縁の会会員の皆様へ

結の会にて受け付け中の「ペット共葬」や「樹林葬」は、縁の会会員様も契約変更によりお申し込みいただくことが可能です。

詳しくは、文由閣に常駐の結の会事務局スタッフをお訪ねいただくか、上記のお電話またはメールアドレスまで、お問い合わせください。



東長寺寺報 萬亀

2024年12月号(第148号)

発行所: 曹洞宗 萬亀山 東長寺

発行日: 2024年12月15日

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34

(代表) TEL.03-3341-9746 FAX.03-3341-2150

(縁の会) TEL.03-3353-6874

(文由閣・結の会) TEL.03-5315-4015



www.tochoji.jp

このパンフレットは
FSC®森林認証紙
を使用しています。

FSC®認証は責任
ある森林管理を認
証する制度です。

